



伝

雲

よ

明治報道奮戦記

西南戦争ジャーナリスト物語

vol.1~4 総集編  
補筆完全版

# ご挨拶

どうも。作者です。

初めての方はお手に取っていただき光栄です。

制作はいつも時間に追われ：

「うわあやらかした」は実に多いのであります。

同人誌だから甘えよう、次！ という姿勢でもなければ、到底續けていけそうにないのです。本当です。

しかし一方で、後から「こうしたらよかった」

「ここは飛ばすべきではなかった」「後から知った」と云ふものも又実に多くございまして、心残りです。

ではここらへんで一回補筆して完成させたらどうでせうと、まあそんな處で前半総集編となりました。

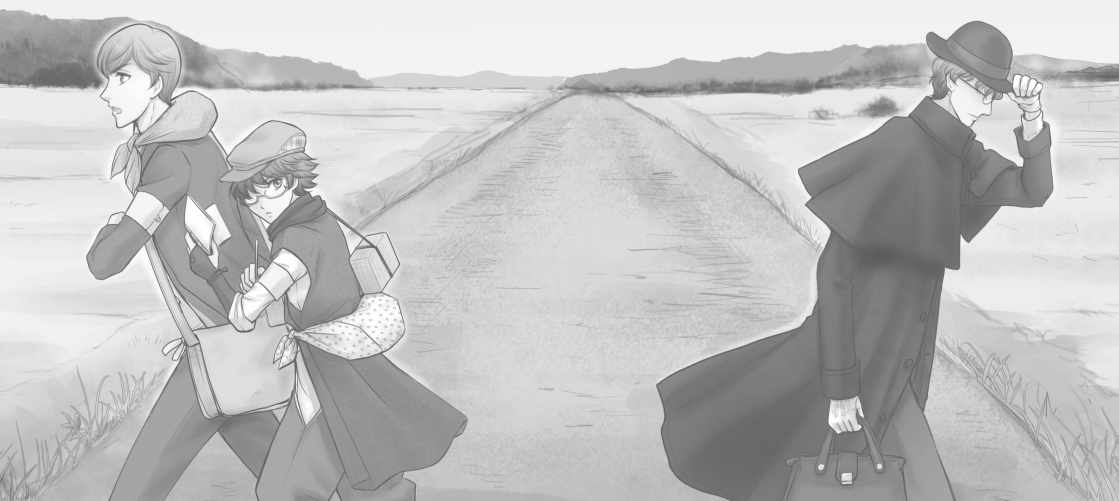
この物語は歴史に學び、取材をしては居りますが、あくまで虚構であります。物語です。

明治十年、表現規制の中で西南戦争を取材した

現地派遣記者らの勇氣ある奮戦記、自由民権運動まで。

「雲よ、伝へて！」其の一々其の四までをまとめました。

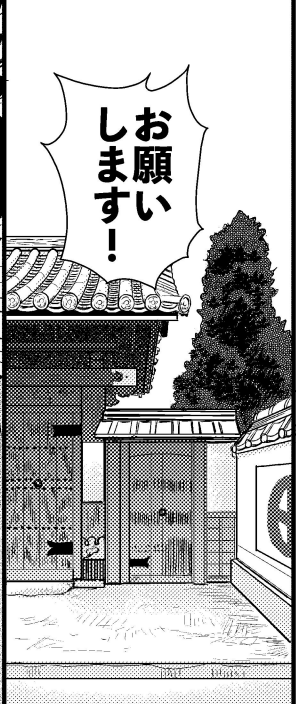
岩見沢友紀







薩摩軍に  
同行させて  
下さい!!



お願い  
します!



さっ  
てめ  
どこの  
千比た?!

殺すぞ

?何じゃ

はあ?



時は明治  
舞台は九州  
西南戦争の頃

ええ  
何で  
こうな  
ったか  
って……

# 雲よ、伝へて！

明治報道奮戦記

記者の資質

其の一





入つてすぐの  
ド新人ですよ？  
僕っ？

いや、  
君、足が速いから  
流れ弾には当たり  
にくそうな気がしてね

もう  
決めた

いいかね飛高君  
今、九州は  
大変な事に  
なつちよるぜよ！

ついに  
あの西郷隆盛が  
薩摩の土族、私学校の  
生徒らを率いて  
明治新政府に対し  
反乱を起こした！


発行部数を  
のぼす一大  
勝機来たり！

宿敵、東京日々は  
早くも現地取材員を  
送り込んでいると  
聞くぞ！

記事に  
したいと  
思わんかね？








わしの知己で  
あった者は  
政府に異を唱える  
事を書き――

例の  
「新聞紙条例」に  
よって逮捕された

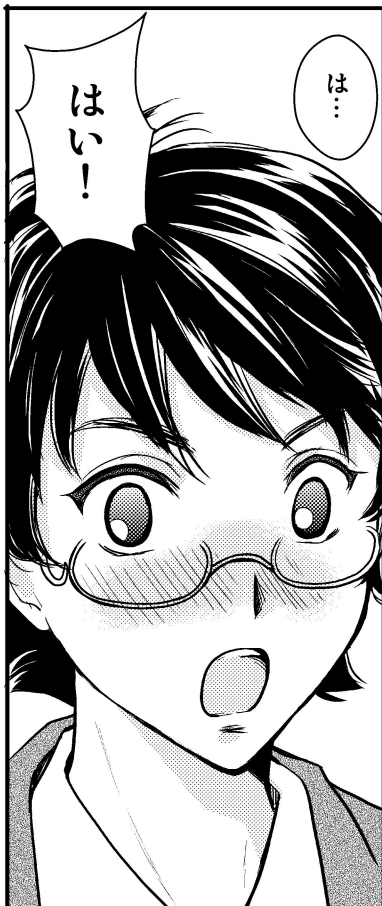
こんな時代は  
何かと公正な  
物の見方は  
しにくいものだ

おまけにわしらは  
何と言っても  
幕府、旧体制の  
古い考えから  
抜け出せんのだよ



だが、  
「新聞」は  
公正な視点から  
こそ始まると  
信じる

明治新世代の  
視点を君に  
期待する！



はい！

は…

そんなわけて  
のせんかまんまと

はるばる  
九州はる  
熊本へ――

横浜から  
来られたと？  
そらまた  
遠かところばう

横浜から来られたの？  
それはまた  
遠いところを～

なら名物の  
いきなり  
団子は  
どきやんね？

なら名物の  
いきなり団子は  
いかがですか？

はあ？

それで

これがうめさの  
おてもやんか？

ええ！  
ほんなこつね  
？？

訳：え～！  
マジですか～？







わーん!  
どうせんとう  
銅銭糖  
取んはあああ!

返せ!!

一個くらい  
いいじゃねーか  
ケチ!



高田は私  
だけど  
それ...

「露」って  
書いて  
「あきら」で  
読むね  
よろしく♡



横浜新事  
日報社の  
飛高伝と  
申します

あの、こちらに  
高田露さんと  
おっしゃる方は...



あ  
かな？  
用かな？

はい？



俺は  
犬養木堂

何？  
えらく  
ガキだな

あー  
真殿サン  
とこのね！  
ハイハイ

♂？

大学生兼  
郵便報知新聞  
記者見習いだ  
よろしく！



ちよっと  
すごいで

ここには  
いろんな  
報道関係者が  
寄居するん  
だけど



ハハハ

あつこ  
傷小

まさかあれか？  
「一寸足らず」で  
徴兵されな  
かつたって  
ヤツとか！



えーと  
「伝」君  
？

小せえな  
歳は？  
いくつだ？

一応  
二十歳です



あの  
「吾曹先生」？  
またの名を  
「福地桜痴」  
の？  
福沢諭吉と  
並ぶ名人だ！  
わー！  
本物？



東京日日新聞  
福地源一郎

は？！

あと  
あの方



あれ

写真家の  
富重利平と  
上野彦馬

熊本鎮台司令官  
谷干城から  
直に依頼され  
らしいぜ

東京日々が  
送り込んだ  
現地取材員  
福地桜痴だ  
ったのか…

よりによって  
ド新人の自分  
が東京日々  
の主筆と筆  
を競うこと  
になるなんて…

などと  
思っていた  
その日の夜

起きろ！  
伝！

火事だ！

？

薩摩軍の襲撃  
でしょうか？

まさか！

薩摩はまだ  
動いとらん  
はず！

二月十九日深夜  
天下の名城と名高い  
熊本城天守閣は  
激しい炎に包まれた

その晩は西からの  
強風が凄まじく  
天高く火の粉を  
撒き散らし  
城下町も次々と延焼…

ちようど  
熊本鎮台(官軍)が  
城郭内に立てこもり  
薩摩の進軍に  
備えていた時だった

京町も  
燃えたばい！

白川の向こう  
全部かい？

ざわ

ざわ





翌日

おい  
伝!

西岸寺に  
集まれつ  
て!

火災の  
件で

官軍が  
報道陣を集めて  
直々に会見を開く  
つてさ!

はい!

初仕事だ!

街には  
焼け出された  
人たちが  
大勢いて

家を失った人  
親とはぐれた子  
それぞれで

小さい頃……  
京都にいた頃  
経験した  
伏見の戦を  
思い出して

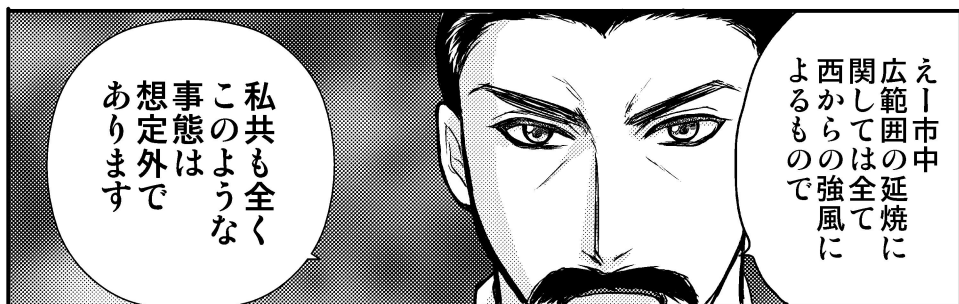
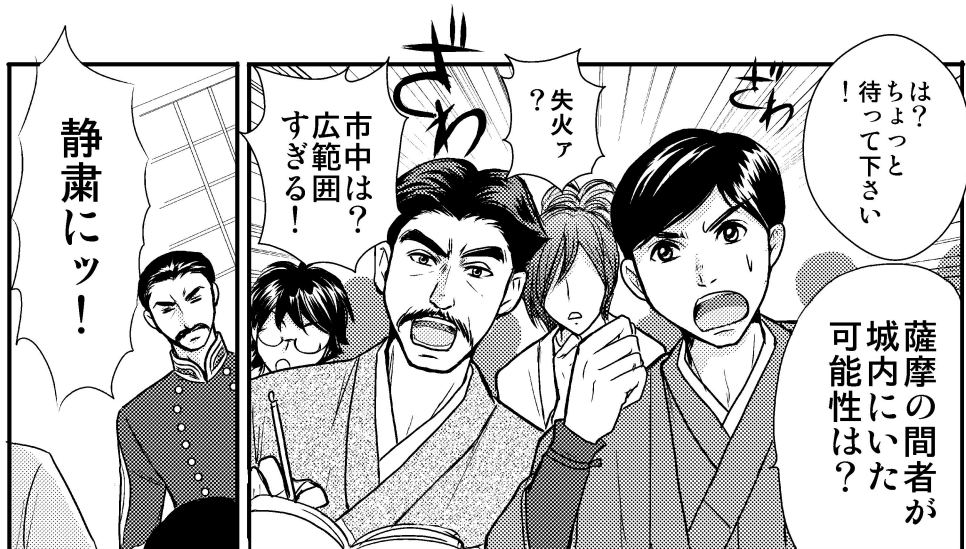
かける言葉一つ  
出てこない

静肅に!

え、  
この度の

熊本城の  
火災は!

誠に遺憾ながら  
官軍新兵らの  
火の不始末による  
失火であります!





あ、  
東京日々新聞  
福地と申します  
どうでしょう？

せっかく会見を  
開いて下さったのだし  
放火その他については  
確たる証拠が  
ありません

ここは邪推せず  
やはり「失火」と  
書くべきでは  
ないでしょうか？

は…

…はあ

吾曹先生が  
そう言うん  
じやなア…

気にいらねーな  
あの福地って  
やつ！

ヨロハ？  
帰リだか？  
エラソ！  
ギョギョ

政府高官と  
知り合いだからって  
御用新聞かよ！

木堂さん  
僕…

ここに来る  
途中ちよつと  
気になる物を  
見たんですけど

おう？

なに  
何？



官軍の  
放火じゃ  
ないですか！

あやしい  
です！！  
怪しい！

政府が人の家  
焼いといて！  
何の為の  
政府なんだか！

しっ  
声が太か

お前  
間違っても  
そぎやんた  
書かん方  
がよ  
かよ

そんなことは  
書かない方がいいよ

何で？

維新政府  
だろが、幕府  
だろが、上に  
都合の悪か事  
書きやあ、そらあ  
捕まるたい！

でも  
そんなのって  
アリですか！？

結局、誰一人  
逆らえない  
真実を知る事も  
できないのなら

僕、薩摩士族らが  
反乱を企てる  
意図がわかるような  
気がします…

何？

幸ッ！

からし  
しんこん…  
まさかの  
一気食い

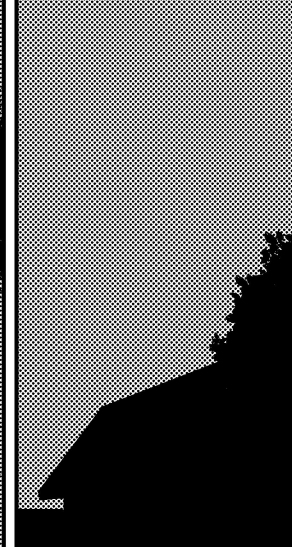
ぱく

編集長は  
「公正な視点」  
が大事だって  
言ってたけど

完全に今  
薩軍からの  
視点なのが  
抜けてるんだ



「勝てば  
官軍」って  
これぞ！



全紙、官軍の  
御用新聞に  
なってしまったら  
誰が本当の事を  
知り得るん  
だろう…？

みんな何も  
知らないでも  
だまされても  
あきらめて  
暮らせと？



自分で  
確かめた事  
以外書きたく  
ない…！

ギョッ

